フロム・ソフトウェアオフィシャルホームページ　http://www.fromsoftware.co.jp/

FROM SOFTWARE

株式会社フロム・ソフトウェア

※この物語はフィクションです。実在する場所、人物、団体名などとは一切関係ありません。

このたびは"ニンテンドーDS"専用ソフト「八つ墓村」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

安全に使用していただくために…

⚠ 警告

- □ 健康のため、ゲームをお楽しみになるときは、部屋を明るくして使用してください。特に小さなお子様が遊ばれるときは、保護者の方の目の届くところで遊ばせるようにしてください。
- □ 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ゲームをするときは適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。
- □ ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合には、直ちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。
- □ ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗物酔いに似た症状などを感じたり、目や手・腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- □ 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。
- □ ステレオヘッドホンを使用して大音量で長時間聞いていると難聴になる恐れがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で使用してください。もし、耳の疲労や耳鳴りのような異常に気づいたら一旦使用を中止し、その後も耳鳴りのような異常が続いている場合は医師の診察を受けてください。

⚠ 警告

- □ 運転中や歩きながらの使用は絶対にしないでください。
- □ 航空機内での使用について、航空法により、離着陸時のあらゆる使用や飛行中の無線通信の使用は禁止されており、処罰の対象にもなりますので絶対にしないでください。
- □ 満員の電車やバスなど、混雑した場所では、心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、ワイヤレス通信をしないでください。
- □ 電車内や病院、医療機関などでは、無線通信が制限されている場合があります。そのような場所では、ワイヤレス通信機能を絶対に使用しないでください。
  ※電源ランプまたは無線ランプが変速点滅しているときは、ワイヤレス通信機能がONになっています。
- □ 心臓ペースメーカーを装着されている方がワイヤレス通信プレイを行う場合は、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。
- □ DSカードを小さいお子様の手の届く場所に保管しないでください。誤って飲み込む可能性があります。

⚠ 注意

- □ DSカード、カードケースにはプラスチック、金属部品が含まれています。燃やすと危険ですので、廃棄する場合は各自治体の指示に従ってください。

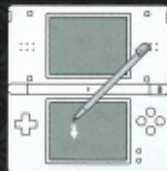
使用上のおねがい

- □ 直射日光の当たる場所、高温になる場所、湿気やホコリ、油煙の多い場所での使用、保管はしないでください。
- □ 本体の電源ランプが点灯したまま、DSカードを抜き差ししないでください。
- □ ひねったり、叩きつけるなど乱暴な取扱いをしないでください。
- □ 衣類などと一緒に誤って洗濯をしたり、液体をこぼしたり、水没させたり、濡れた手や汗ばんだ手で触ったりしないでください。
- □ 端子部に指や金属で触ったり、息を吹きかけたり、異物を入れたりしないでください。
- □ 分解や改造をしないでください。
- □ 本体に差し込むときは、DSカードの向きを確かめて差し込んでください。
- □ シンナーやベンジンなどの揮発油、アルコールなどではふかないでください。清掃は乾いた布で軽くふいてください。

タッチスクリーンの基本操作

タッチペンでの基本操作には、次の2種類があります。

タッチする

タッチペンでタッチスクリーンを軽く押す操作を「タッチする」と言います。

スライドする

タッチペンをタッチスクリーンに軽く当てたまま、画面をなぞる操作を「スライドする」と言います。

タッチスクリーンに関するご注意

- □ タッチスクリーンの操作は、本体付属のタッチペン、またはゲーム中に指定されたもので操作してください。
- □ 傷ついたタッチペンや変形したタッチペンを使用しないでください。
- □ タッチスクリーンを強い力でこすったり、押したりしないでください。
- □ 爪を立てて操作しないでください。
- □ 上画面をタッチペンなどでこすらないでください。
- □ タッチスクリーンに砂やゴミ、お菓子の食べかすなどを落とさないでください。
- □ 市販の保護シートを貼り付ける場合は、保護シートの取扱説明書をよく読んで、ゴミや気泡が入らないように正しく貼り付けてください。

時は戦国時代。財宝と褒賞に目が眩んだ村人たちが、八人の落武者たちを皆殺しにしてしまうという事件が起きた。落武者は、死に際に「七生までこの村を祟ってやる」と言い残す。その後から村で相次いで起きた奇妙な出来事に、落武者の祟りだと恐れた村人たちは、八つの墓を建て、明神と崇め奉った。その村の名は「八つ墓村」。時は過ぎ大正時代。村の旧家「田治見家」の当主・要蔵が発狂し、村人を惨殺するという事件が起こる。そして昭和。再び「八つ墓村」で「祟り」が起きようとしていた…。

※取扱説明書に使用しているゲーム画面は開発中のものです。実際の画面とは多少異なる場合があります。

操作方法

本ゲームはすべての操作をタッチペンで行うことができます。ここでは、主なボタンでの操作方法を説明します。

Lボタン
Aボタンと同じ操作が行えます。

十字ボタン
項目などの選択
【物語画面】…十二頁
右：物語を進める
【相関図・新聞】…十九～二十一頁
枠の移動

Aボタン
項目の決定
【物語画面】…十二頁
物語を進める
【履歴】…十七頁
スクロールのスピードを速くする
【相関図・新聞】…十九～二十一頁
枠の移動スピードを速くする
【クロスワードパズル】…二十一頁
縦書き・横書きの変更

Bボタン
前の画面に戻る
キャンセル

※洞窟内での操作方法は、二十四頁をご覧ください。
※本体を閉じるとスリープモードになり、消費電力を節約できます。再び開くと、続きを再開できます。

この取扱説明書では、上画面と下画面（タッチスクリーン）を枠線の色で表現しています。

上画面

下画面
（タッチスクリーン）

物語の始め方

本体の電源がOFFになっていることを確認してから、DSカード差し込み口に本ゲームソフトのDSカードをカチッと音がするまで、しっかり差し込んでください。

ゲームの起動

本体の電源をONにすると、右の画面が表示されます。内容を理解したら、下画面をタッチしてください。

⚠警告－健康と安全のために

遊ぶまえに取扱説明書の「安全に使用していただくために…」をお読みください。ここには、あなたの健康と安全のための大切な内容が書かれています。

この内容はホームページでも見ることができます。

www.nintendo.co.jp/anzen/

続けるには画面をタッチしてください。

本体のメニュー画面で『やつはかむら』のパネルをタッチすると、ゲームが始まります。

※右の画面は、ニンテンドーDS Liteの場合の画面です。

※本体の起動モードをオートモードに設定している場合は、二の操作は必要ありません。詳しくは本体取扱説明書をご覧ください。

初めから遊ぶ

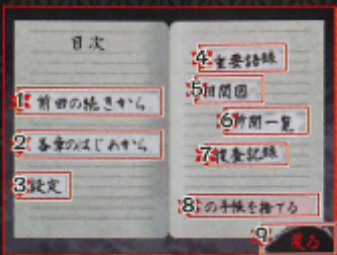
三冊の捜査手帳の中から「未使用」のものを選んでタッチします。

下の画面が表示されたら、1の部分にタッチペンで名前を書きます。書き終わったら【決定】をタッチしましょう。物語が始まります。

1. 文字や絵を書ける場所です。
2. 文字や絵を書くツールに切り替えます。
3. 書いたものを消すことができます。
4. ひとつ前の状態に戻ります。
5. 書いたものをすべて消します。
6. 前の画面に戻ります。

続きから遊ぶ

再開したいデータが保存されている捜査手帳をタッチします。

下の画面が表示されたら、各項目（→右頁）から好きなものを選びタッチします。

1 保存した場所から物語を再開します。

2 各章の冒頭から物語を再開します。再開したい章を選びタッチしてください。

3 設定の変更ができます。（→二十三頁）

4 重要語録が確認できます。（→十四～十五、十八頁）

5 相関図が確認できます。（→十九頁）

6 新聞が確認できます。（→二十～二十一頁）

※「重要語録」「相関図」「新聞一覧」は、物語中にそれぞれの説明を見ることで、この画面に項目が表示されます。また、それぞれの内容は物語の進み具合に連動して更新されていきます。

7 捜査記録が確認できます。（→二十二頁）

※物語のエンディングを見ていないと、この項目は表示されません。

8 保存したデータを消去します。一度タッチしてもデータは消えませんが、その後に表示される【データを消す】をタッチすると、セーブした内容が消去されます。

※消去されたデータは復元できませんのでご注意ください。

9 前の画面に戻ります。

物語の流れ

プレイヤーは金田一耕助となり、八つ墓村に起こる事件の謎を追っていくことになります。

物語を読み進めていくと、金田一耕助は奇怪な事件に巻き込まれていきます。

物語の途中に入手できる「重要語（→十四頁）」や「新聞（→二十頁）」、「相関図（→十九頁）」「重要語録（→十八頁）」を駆使して、事件を捜査していきましょう。

「質問中（→十五頁）」は、言いたい・聞きたいことを的確に判断して「重要語」を相手に投げましょう。重要な証言が得られるかもしれません。

四

行き詰まってしまったときは金田一耕助と共に「推理（→十六頁）」をしてみましょう。何か思いつくかもしれません。

五

物語を進めると、「洞窟の探索（→二十四頁）」をすることになります。洞窟の中は暗く、何が起こるかわかりません。用心して進みましょう。

六

あなたは「八つ墓村」で起こる、奇怪な事件の謎を解き明かすことができるでしょうか…？

物語画面の見方

上画面

物語は基本的に上画面で進行していきます。登場人物や台詞、心の声が表示されます。

下画面

物語を進めたり、捜査の状況を確認できる、さまざまな項目が表示されます。また心電図のような線は金田一の勘を表しており、「重要語（→十四頁）」を投げかけた方がいい場合には色が「青」→「黄」→「赤」へと変化します。

1 すすむ…物語を進めます。

2 推理…十六頁へ

3 重要語…十四頁へ

4 登場人物…十七頁へ

5 保存…十三頁へ

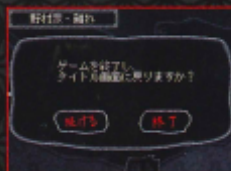
6 履歴…十七頁へ

7 メニュー…十八頁へ

保存

【保存】のパネルをタッチします。

【はい】のパネルをタッチすると、物語を保存できます。保存後に、ゲームを続けるか、終了する（タイトル画面に戻る）かを選べます。

【いいえ】のパネルをタッチすると保存はしません。その上で、ゲームを続けるか、終了する（タイトル画面に戻る）かを選べます。

※【いいえ】をタッチして終了する（タイトル画面に戻る）と、それまでの進行内容は失われてしまいますので、ご注意ください。

重要語

物語を進めていくと、赤い文字の言葉を入手することがあります。この言葉を「重要語」と言います。「重要語」を相手に投げかけると、それについての情報を得られます。ただし、一度使用してしまうと「重要語」は消えてしまいます。

※質問中は自動的に「重要語」の一覧が表示されます。（→右頁）

重要語の投げ方

【重要語】のパネルをタッチして「重要語」の一覧を表示させます。

相手に投げたい「重要語」を上画面にスライドさせましょう。

質問中

物語を進めていくと、金田一が相手に対して質問をするシーンが出てきます。その際に「重要語」の一覧が表示されるので、相手に投げなければならない「重要語」を的確に判断しましょう。

これだと思う「重要語」を相手に投げましょう（「重要語の投げ方」→左頁）。

投げた「重要語」によって、入手できる情報や物語の進行が変化します。場合によってはバッドエンドになってしまうこともあるので、慎重に選びましょう。

推理

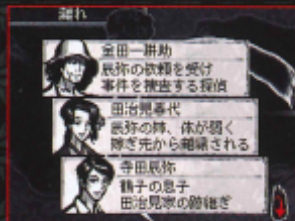
捜査に行き詰まったら【推理】のパネルをタッチしましょう。

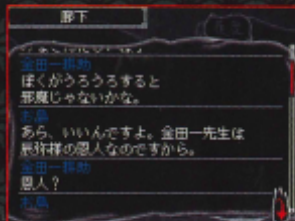
金田一の頭をタッチペンでこすり続けましょう。

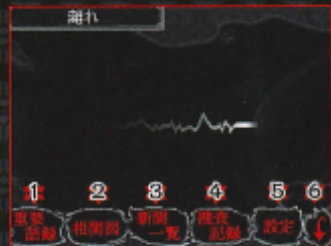
※タッチペンのみの操作です。十字ボタンには対応していません。

何か捜査をする上でのヒントを思いつくかもしれません。しかし、名探偵の金田一でも、何も思いつかないこともあるようです。

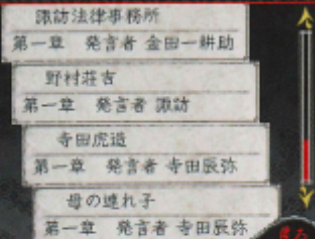
登場人物

【登場人物】のパネルをタッチすると、上画面に登場している人物の説明が表示されます。その人物の名前や「どういう人物なのか」などが簡単に説明されますので、登場人物について再確認したいときに活用しましょう。

履歴

【履歴】のパネルをタッチすると、直前までの会話の履歴が表示されます。スクロールバーをスライドすることで、前後の会話も見ることができます。見逃してしまった台詞や、投げた「重要語」を確認したい場合に使用してみましょう。

メニュー

【メニュー】のパネルをタッチすると、下画面の項目が以下のように変わります。

1. 重要語録…下へ
2. 相関図…十九頁へ
3. 新聞一覧…二十頁へ
4. 捜査記録…二十二頁へ
5. 設定…二十三頁へ
6. 物語画面に戻ります。

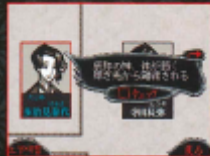
重要語録

今までに入手してきたすべての「重要語」を、その言葉が出てきた章や発言した人物の名前付きで閲覧できます。また、「重要語」の書かれたパネルをタッチすると、その「重要語」が発言されたシーンを再生できます。

相関図

物語に登場した人物の相関図を見ることができます。人物同士の関係がわからなくなったら、ここで確認してみましょう。

相関図の見方

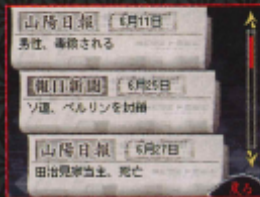
【相関図】のパネルをタッチすると右の画面が表示されます。

「相関図」の全体が下画面に表示されているときに赤い枠をスライドさせると、見たい場所に移動できます。上画面には人物の顔と名前が表示されます。

左下の【上下切替】をタッチすると、上画面の表示と下画面の表示が切り替わります。移動方法は 二 と同じです。また人物をタッチするとその人物の説明が表示されます。説明文の下の【チェック】をタッチすると、その人物に × 印を付けることができます。その人物が犯人ではないと思った場合や、亡くなってしまった場合などに使いましょう。

新聞一覧

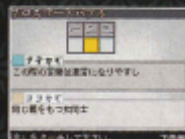
物語中に入手した新聞を読むことができます。新聞には事件の記事のほかに「パヅル」が掲載されており、そのパヅルを遊ぶこともできます。

新聞の見方

【新聞一覧】のパネルにタッチすると、入手した新聞が一覧で表示されます。スクロールバーをスライドし、読みたい新聞をタッチします。

「新聞」の全体が下画面に表示されているときに赤い枠をスライドさせると、見たい場所に移動できます。上画面には拡大した新聞が表示されます。

左下の【上下切替】をタッチすると、上画面の表示と下画面の表示が切り替わります。移動方法は 二 と同じです。また【パヅルを解く】をタッチすると「パヅル（→右頁）」で遊ぶことができます。

パヅルの遊び方～クロスワードパヅル～

上画面にタテカギ・ヨコカギのヒントと、できあがる言葉の欄が空白で表示されます。

下画面の空白のマスをタッチして、右側に表示されている□の中にカタカナを書くと、選択中のマスにその文字が入ります。縦に書きたいときは【縦書き】、横に書きたいときは【横書き】をタッチします。表示された文字が違っていたときは、文字を消したいマスを選択し【文字を消す】をタッチしましょう。

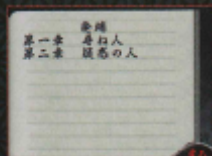
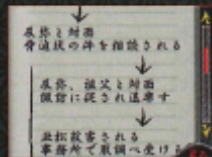
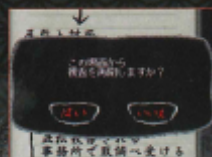
マスを埋めていくと、上画面にできあがった言葉が表示されます。そこで下画面の【解答照合】をタッチすると、決まったマスを埋めて正解なら「良」、すべてのマスを埋めて正解なら「優」と表示され、不正解の場合は間違えたマスに × 印がつきます。

パヅルの遊び方～虫食ひ算～

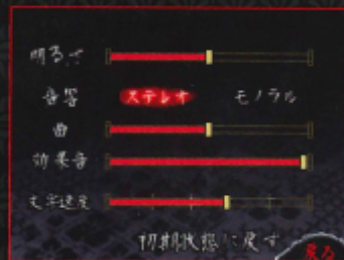
空欄に入る数字を当てるゲームです。文字の書き方と、【解答照合】の方法はクロスワードパヅルと同じです。英字が書いてある場合、同じ英字の場所には同じ数字が入ることになります。

捜査記録

各章で金田一耕助（プレイヤー）が直面した「出来事」の場面から、再度物語をプレイすることができます。この項目は物語のエンディングを見ることで選択できるようになります。

【捜査記録】のパネルにタッチすると、章の一覧が表示されます。再度プレイしたい章をタッチします。

章をタッチすると「出来事」の一覧が表示されます。スクロールバーをスライドし、「出来事」をタッチします。

「出来事」にタッチすると、その「出来事」が起きた場面の続きから物語を進めることができます。

設定

ゲーム中の各種の環境設定を変更できます。

【設定】のパネルにタッチすると、右の画面が表示されます。

「明るさ」「曲」「効果音」「文字速度」は、文字の横の をスライドさせることで設定を変更できます。「音響」は変更したい設定にタッチしましょう。【初期状態に戻す】をタッチすると、設定を最初の状態に戻すことができます。

洞窟の探索

洞窟では慎重に探索を進めましょう。探索中に迷ってしまったら【メニュー】内の【地図】のパネルをタッチしましょう。「地図」が表示され、現在位置を確認できます。スクロールバーをスライドすると、表示されていなかった部分も見られます。また、【メニュー】から【保存（→十三頁）】も選べます。

※洞窟内ではすべてタッチペンで操作できます。ボタンでの操作方法は下記をご覧ください。

洞窟内でのボタン操作

キャラクターデザイン [illegible]
グラフィック制作 [illegible]
プログラム [illegible]
ムービー制作 [illegible]
オープニング曲 [illegible]
エンディング曲 [illegible]
デザイン構成 [illegible]
QA スタッフ [illegible]
サポートスタッフ [illegible]
マニュアル制作 [illegible]
マネージメントスタッフ [illegible]

任天堂の許諾がない装置を使用した場合、このゲームはプレイできない可能性があります。

バックアップ機能に関するご注意

- □ このDSカードには、ゲームの成績や途中経過をセーブ（記録）しておくバックアップ機能がついています。
- □ むやみに電源をON/OFFする、電源ランプが点灯したままDSカードを抜き差しする、操作の誤り、端子部の汚れなどの原因によってデータが消えてしまった場合、復元はできません。ご了承ください。
- □ セーブデータを改造する装置の使用は、ゲームを正常に進められなくなったり、セーブデータが壊れたり消えたりする原因となりますので、絶対におやめください。万一このような装置を使用してセーブデータを改造された場合には、改造する前の状態に復元することはできませんので、十分にご注意ください。